令和７年度　第２学年　授業改善推進プラン

台東区立忍岡小学校

	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法 指導体制の工夫
国語	・文を読み取り、内容を理解すること	・文章を正しく読み取る力	・どのような内容なのか、単元の段落ごとに要点をつかみ、文章をまとめる活動を行う。
	・自分の思いを分かりやすく話すこと	・自分の思いや考えを表現する力	・作文やワークシートを使い、書く中で考えをまとめ自力解決する活動を取り入れる。 ・ペア活動やグループ活動、全体の場での発表など段階的に機会を多く設ける。
	・既習学習漢字を正しく書いて読み、適切に使うこと	・漢字を言葉や文章で正しく使う力 ・漢字をきちんと丁寧に書き、その漢字を使った言葉を想起して表現する力	・書く活動において既習漢字を使うよう継続して指導する。漢字練習の中で、身近な言葉に触れ文を作る機会を積極的に設ける。
算数	・式を正しく立てること	・問題の自力解決能力	・問題を解決するために必要なキーワードにチェックし、根拠をもって立式できるように指導する。学習活動の中で毎時間自力解決の時間を確保する。
	・式や図を用いて、その意味や自分の考えを正しく説明すること	・自分の考えを絵や式を用いて説明する力	・数学的な見方・考え方を意識し、ブロックなどの具体物の操作だけでなく、半具体物を用いて考えを表現できるように指導する。 ・集団検討場面で多様な考え方を取り上げ自分の考えを表現する場面を設定する。
	・時刻と時間、長さを正しく捉えること	・生活の中での時間や長さの感覚	・教科だけでなく、普段の生活の中で時刻や長さに触れる声かけを意図的に行う。E ライブラリを使い、復習の機会を設ける。